

事務事業名	幹線道路改良事業		会計	一般会計	実施区分	継続
			事業種別	政策	開始	終了
H29作成課等名	土木課	H29係等名	道路係	H28担当課等名	土木課	
基本計画上の位置づけ	政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり			
	施策	44	交通機関と道路の充実			
目的	対象(誰・何を)	幹線市道(1・2級市道)			指標名及び単位	28年度数値
	意図(どういう状態にするか)	通過車両が便利で安全に移動ができる。			幹線市道延長:m	382067
	向上させたい上位施策の成果指標	市内の移動に不便を感じる市民の割合(道路):%				
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画
	成果指標	施工延長:m		894	657	829
	定性目標					
事業概要	<p>市内外の各地を結ぶ国道やそれらを補完する幹線市道(集落間の相互連絡の主たる道路)は、交通量の増加や自動車の大型化などにより、改修や拡幅等が必要になってきている。産業・経済・観光・文化の振興に寄与するため、幹線市道について、計画的な整備・改修等を実施し、安全で効率的な道路網の構築をする。</p> <p>・幹線市道(1級及び2級市道)を幅員5m以上に拡幅改良</p>					
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標
	1 市道2-41号貝沢線 外20路線(工事・用補・委託)			1 事業実施路線数		1 21路線
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①		103,892	73,525	73,523	0	(そ)道路改良事業負担金(広域連合分)
国庫支出金						
県支出金						
起債						
その他		50,394	11,998	11,999		
一般財源		53,498	61,527	61,524		
人件費計(千円)②		7,152	0	0	0	
正規職員所要時間		2,000				
臨時職員所要時間						
総事業費①+②		111,044	73,525	73,523	0	
事業内容・目標達成状況の振り返り	数多くの地元要望が出される中で、地元との協議を行い優先度の高い路線に効率的な事業実施となるように努めた。					
改革改善の考え方	①問題点	すでに道路改良を行うことができる事業費ではないため、市民からの改良要望を受付ける状態ではない。				
	②改革提案	道路補修等維持工事の延長として道路改良を行う。				